

地域の将来の医療を担う



医師をめざす君たちへ

～^{とうみ}東御市（長野県）は医学生を奨学金制度で応援します～

この奨学金は、少子高齢化が益々進展する我が国の医療と健康づくりを担い、東御市内で住民にやさしい地域医療とコミュニティホスピタルの理念を実践する、有為な人材を育成することを目的としています。



月額

20万円

貸付が決定した月から
卒業年度の3月まで

最長6年、総額1440万円

条件

- ①臨床研修終了後5年以内に東御市民病院等に常勤医師として勤務すること
- ②同種の奨学金や修学支援金等の給付・貸与を受けていない者

返還免除

所定の年数、東御市民病院等に勤務することで
全額の返還が免除されます

申請対象：住所・出身地を一切問いません。

A：医学生：信州大学をはじめ全国の各大学医学部・医科大学に在籍する医学生（学年は問いません）。

B：高校生：長野県内をはじめ全国各都道府県内の高校生で、将来医師を志望し、大学医学部・医科大学の受験を希望している者（志望の医学部・医科大学への入学が確定し、必要な手続きを経て、正規の有資格者となります）。

受付期間：令和8年4月1日（水）～令和8年4月15日（水）*令和8年度予算の成立を前提としています。



ほどよく
田舎。 とうみ

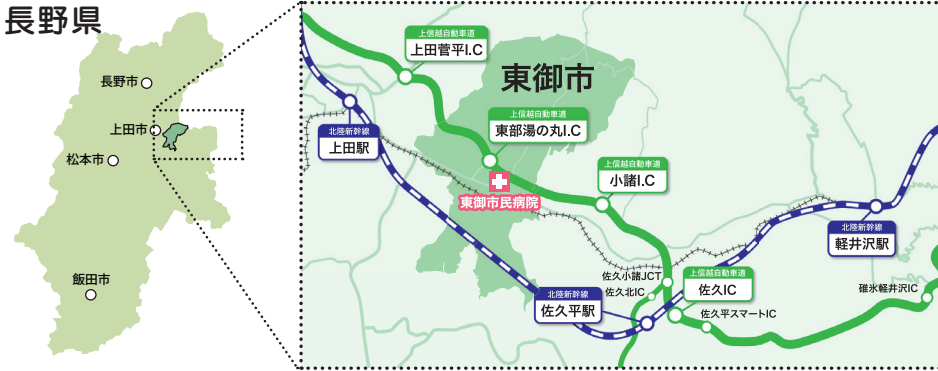
東御市 PROFILE



■東御市は長野県の東部に位置する人口約3万人の市です。上信越高原国立公園の浅間連山を背に、南には蓼科、八ヶ岳の山並みが広がる自然豊かな地域です。

■晴天率が高く、日照時間が長くて雨が少ない気候から、ブドウ栽培が盛んでワインの産地として知られています。くるみやスイートコーン、馬鈴薯などの農産物も特産品として有名です。

長野県



■長野県内でも少ない降雪量で、平地であれば雪かきはシーズンでも数える程度。雪下ろしはほとんど必要ありません。

■首都圏からのアクセスに優れ、東京から北陸新幹線なら1時間30分ほど、上信越自動車道の利用では2時間ほどの好アクセスです。

東御市の春・夏・秋・冬 (東御市ホームページ とうみフォトギャラリーより)



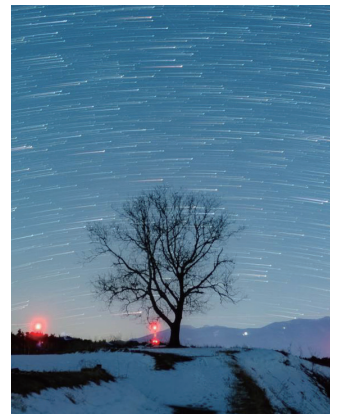
春 (明神館脇)



夏 (東御中央公園)



秋 (芸術むら公園)



冬 (御牧原)

東御市民病院



当院は、保健・医療・福祉の連携により、子どもから高齢者まで市民が安心して暮らすための一翼を担っています。乳幼児の健診や小児の診療、訪問診療、リハビリテーションのほか、近隣の総合病院との連携により高度医療の後方支援、人工透析、ドック健診も実施しています。また、他医療機関からMRI・CTの撮影依頼も請けています。

診療科目：内科、外科、整形外科、泌尿器科、泌尿器科（人工透析）、小児科、眼科、リハビリテーション科、アレルギー科、産婦人科。一般60床（地域包括医療病棟60床）



東御市民病院
岩橋輝明 院長



東御市
花岡利夫 市長



東御市民病院等運営
協議会
武藤芳照 会長
(東京大学名誉教授、
医学博士)

お問い合わせ

東御市 健康推進課 保健地域医療係

〒389-0502 長野県東御市鞍掛 197 総合福祉センター内

電話：0268-64-8882 FAX：0268-64-8880

E-mail：kenko-suishin@city.tomi.nagano.jp

応募の詳細や提出書類等は、東御市のホームページに掲載されています。「東御市医学生奨学金」で検索するか、右のQRコードからアクセスしてご確認ください。

